様式第１号（第９条関係）

令和　　年 　月　　日

（部局長）　　　　　様

部　局　等　名：

研 究 代 表 者：

研究環境改善費活用申請書

研究プロジェクトに専念したいため以下のとおり研究環境改善費の活用を申請します。

なお、研究活動等の実施にあたっては適切にエフォート管理等を行います。

|  |
| --- |
| 本　プ　ロ　ジ　ェ　ク　ト |
| 研究課題名 |  |
| 研究期間 | 令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日 |
| 競争的研究費名 | ※研究環境改善費を計上している研究費名を記載すること。 |
| 研究活動に従事するエフォート | 　　 ％※競争的研究費に応募時に記載の当該研究のエフォート(％)を記載 |

|  |
| --- |
|  研究環境改善費の活用について |
| 希望する期間 | 令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日 |
| 活用に必要な経費（年度ごとに記載） | 千円（令和　　年度：　　　千円）※年度ごとにエフォートの範囲内で必要な経費を記載してください。【上限額の積算】PIの年間給与額(※)（　　　　　　　）　×　エフォート（　　　）％※教職員給与規程第4条に定める給与*（記載例）７，０００千円×1０％＝7００千円* |
| 活用策※活用策は複数選べます。 | □研究人材の戦略的強化　　　　　　　　　〇〇千円　 |
| □魅力ある研究環境の整備等　　　　　　　〇〇千円 |
| □その他　　　　　　　　　　　　　　　　〇〇千円 |
| 備　　　　　　考 | (注)留意すべき事項がありましたら記載すること。 |

※1　PI等は、本経費の活用を希望する活用策と具体的な使途について、別途資金提供機関が定める上限額に留意のうえ、本申請書に可能な範囲で記載の上、部局等の長と相談の上で、競争的研究費の直接経費へ計上すること。

※2　研究活動に従事するエフォートは、研究者の全仕事時間を100％とし、本学人事評価制度における目標管理の「研究」の割合の範囲内で当該研究の実施に必要な配分割合とすること。

※3　部局等の長は、本申請書の写しを添えて本部へ報告すること。